

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MIS029-P10

会場: コンベンションホール

時間: 5月23日 14:00-16:30

富士山頂および富士山麓における大気および雲水中揮発性有機化合物の夏季集中観測

Observation of VOCs in the ambient air and in cloud water at the top and foot of Mt. Fuji during the summer

小林 由典^{1*}, 大河内 博¹, 皆巳幸也², 名古屋俊士¹

Kobayashsi Yusuke^{1*}, Hiroshi Okochi¹, Yukiya Minami², Toshio Nagoya¹

¹ 早稲田大学創造理工学部, ² 石川県立大学

¹Waseda University, ²Ishikawa Pref. Univ.

揮発性有機化合物 (VOCs) は発がん性を有し, 二次粒子や対流圏オゾンの生成に関与する。我々は都市部, 郊外, 山間部の大気中 VOCs 濃度を報告するとともに, 雨水, 雲水, 露水中にはヘンリー則からの予測値以上の VOCs が溶解していることを明らかにしてきた。ここでは, 夏季集中観測期間中の富士山頂と富士山南東麓の大気中および雲水中 VOCs 濃度とその支配要因について検討した結果を報告する。

キーワード: 自由対流圏, バックグラウンド濃度, ヘンリー則

Keywords: Free Troposphere, Background Concentration, Henry's law